

# 安全データシート (SDS)

ESI 株式会社

## ◆ 製造者 ◆

会社名：ESI 株式会社

住所：北海道札幌市南区真駒内柏ヶ丘1 1丁目1番103

担当部門：品質管理部

電話番号：011-211-5525

整理番号：HW-100

作成：2020年2月17日

<製品名> クリアランス $\alpha$

## <原料メーカー>

ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム（濃度：100%）・・・日産化学工業株式会社

りんご酸（純度99.0%以上）・・・磐田化学工業株式会社

## <物質の特定>

単一製品・混合物の区分：混合物

主成分：ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム（乾燥状態で安定。水に溶解して次亜塩素酸を生じる）  
主にプールの殺菌剤に使用。安全性は担保されている

DL-リンゴ酸一水素イオン濃度調整剤（食品添加物一公定書記載の指定添加物、酸味料）

## <安全性>

PRTR 制度(化学物質排出移動量届出制度)に該当しない安全な商品です。

以下のような法律、制度において対象外。

①SDS 制度 ②毒物及び劇物取締法 ③大気汚染防止法 ④水質汚濁防止法。

## 含有成分

化学名	ジクロロイソシアヌル酸 ナトリウム	(±) -2- ヒドロキシフタン二酸	不純物 情報なし
化学式又は構造式	C <sub>3</sub> CL <sub>2</sub> N <sub>3</sub> O <sub>3</sub> Na	C <sub>4</sub> H <sub>6</sub> O <sub>5</sub>	
官報公示整理番号	5-1043	2-1442	
国連番号	24651	非該当	

## <応急処置> かぶれや痛みなどの異常を感じ処置が必要な場合

目に入った場合：清浄な水で洗い流しながら洗浄した後、刺激が継続するようであれば  
眼科医の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合：水又は微温湯を流しながら洗浄する。石鹸を使ってよく洗い落とす。  
汚染した衣類類は洗い落としてから着用する。

吸入した場合：空気の新鮮な場所へ移動させる。

飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄する。

## <火災時の処置> 不燃性のため不要

## <漏出時の処置>

流出を防止し、ウエス等に吸収させ空容器に移す。残りは大量の水で洗い流す。流水は酸性のため  
環境に影響を及ぼさないように注意する。

<取扱い及び保管上の注意>

常温気密、密閉状態で長期の保管が出来ます。  
高温や湿気のある場所及び開封状態での保管は避ける。  
水で還元した場合は経時変化があり、35℃以上の高温では急激に失活する。

<暴露防止及び保護措置>

プールの殺菌剤（次亜塩素酸還元剤）として使われるので低濃度での暴露による人体への影響はありません。人の汗、垢、空気中への蒸散で失活していくので、安全性は担保されています。

<危険性情報>（安定性／反応性）

酸化性を有する。酸や他の薬剤を混ぜて使用しないこと。

<廃棄上の注意>

環境に対する有害性はありません。廃棄の場合は、大量の水道水で希釈中和して廃棄する。

<輸送上の注意>

梱包落下時に容器や包装袋の破損しないものを用いること。  
乱暴な取り扱いを避ける。  
破損し、こぼれた場合は水で流して処理すれば人的・環境的影響は、まったくありません。  
日本全国のプールで使用されている次亜塩素酸還元剤、還元水溶液の安全性は高いです。

<適用法令>

消防法、労働安全法、有機溶剤中毒予防規則、毒物及び劇物取締法、鉛中毒予防規制、特定化学物質等障害予防規制　いずれの法令に該当しない。

<物理／化学的性質>

外観等：無色透明、軽い塩素臭  
比重：1.01（20℃）

<有害性情報>（人についての症例、疫学的情報を含む）

飲用・・・単回経口投与試験（急性毒性試験）－異常なし（16m l/kg）  
皮膚・・・皮膚一次刺激性試験－刺激性無し  
皮膚・・・皮膚累積刺激性試験－刺激性無し  
目・・・眼刺激性試験－刺激性やや有り  
アレルギー・・・感作性試験－感作性無し  
細胞・・・コロニー形成阻害試験（細胞毒性試験）－問題ない程度  
発がん性・・・復帰突然変異試験（変異原性試験）－誘起する作用無し

<環境への影響>

有機物と反応すると水になるため、環境への負担はきわめて小さく、軽い（残留性がない）。

<危険有害性の要約>

GHS 分類

分類実施日　2018年1月10日

物理化学的危険性	火薬類	区分外
	引火性・可燃性ガス	分類対象外
	引火性エアゾール	分類対象外
	酸化性ガス類	分類対象外
	高圧ガス	分類対象外
	引火性液体	分類対象外
	可燃性固体	区分外

	自己反応性化学品	タイプ G
	自然発火性液体	分類対象外
	自然発火性固体	区分外
	自己発熱性化学品	区分外
	水反応可燃性物質	区分外
	酸化性液体	分類対象外
	有機過酸化物	分類対象外
	金属腐食性物質	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性（経口）	区分 4
	急性毒性（経皮）	区分外
	急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
	急性毒性（吸入：粉じん）	区分外
	急性毒性（吸入：ミスト）	分類対象外
	皮膚腐食性	刺激性区分 2
	眼に対する重篤な損傷性・刺激性	区分 2 A
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分（全身毒性）
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	分類できない
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	区分 1
	水生環境慢性有害性	区分 1

#### <その他>

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、記載事項は通常の取扱を対象としたもので、特別な取扱をする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を願います。